学校番号	209

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■個性豊かな表現に必要な奏法を身につけます。また、独奏・重奏・合奏、声や楽器を組み合わせた表現など様々な表現形態を学びます。
■学習の到達度は、課題への取り組み方や実技テストで評価します。
■自らの考えや感じたことを大切にし、幅広い視野と価値観を身につけ、目標や夢に向かって進んでいくことができる心を育てます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
演奏における客観性と多様性、音楽様式、表現について理解を深め、演奏時に必要な技能を身につける
【思考力、判断力、表現力等】
音楽の様式や多様性、表現に関する思考力、判断力、表現力を育成する
【学びに向かう力、人間性等】
音楽の様式や多様性、表現探求の態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の知識・技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	色々な楽器(歌)を演奏する。 アンサンブルを楽しむ。 様々なジャンルの音楽を鑑賞する。	個人で指定楽器を用いて、課題曲を演奏する。 グループで任意の曲を演奏する。 世界の民謡を鑑賞する。	a:ピアノ等各種楽器の基礎的な技術が身についている。 それぞれの国の民謡の特徴をとらえながら鑑賞している。 曲の特徴を理解し演奏している。 b:グループで意見を出しながら選曲している。 アンサンブルの可能性を探求している。 c:個々の役割を理解し、協力しながら取り組んでいる。 自らの課題に取り組んでいる。	・実技テスト ・ワークシート	・実技テスト ・観察	・観察 ・レポート
2	色々な楽器(歌)を演奏する。 アンサンブルを楽しむ。 様々なジャンルの音楽を鑑賞する。	個人で任意の楽器を選択し、任意の曲を歌う。 グループで夏に関する曲を演奏する。 グループで任意の曲を演奏する。 映画音楽を鑑賞する。	a:演奏技術を基礎段階から高めている。 映画音楽についての知識を深めている。 曲の特徴を理解し演奏している。 b:夏に関する適切な曲を選択している。 グループで意見を出しながら選曲している。 アンサンブルの可能性を探求している。 ｃ:個々の役割を理解し、協力しながら取り組んでいる。 自らの課題に取り組んでいる。 一学期で学んだことを生かし、深められている。	・実技テスト ・ワークシート	・実技テスト ・観察	・観察 ・レポート

3	色々な楽器(歌)を演奏する。 アンサンブルを楽しむ。	個人で任意の楽器を用いて、任意の曲を演奏する。 グループで任意の曲を演奏する。	a:演奏技術を基礎段階から高めている。 曲の特徴を理解し演奏している。 b: グループで意見を出しながら選曲している。 アンサンブルの可能性を探究している。 c:個々の役割を理解し、協力しながら取り組んでいる。 二学期で学んだことを生かし、深められている。	・実技テスト ・ワークシート	・実技テスト ・観察	・観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度